

第2回 弘前医療技術イノベーションシンポジウム

『寝たきり・車椅子0社会を目指して』

— 革新的ニューロリハビリテーションの開発の現状と展望 —

公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター (TRI) は、5月1日(日)、青森県弘前市において、第2回 弘前医療技術イノベーションシンポジウム『寝たきり・車椅子0社会を目指して』-革新的ニューロリハビリテーションの開発の現状と展望-を下記の通り共催として開催いたします。

日本の現在の高齢化率は23.3%、2050年には約40%になることが推定されています。人類がこれまでに経験したことのない超高齢化社会が目前に迫るなか、新興国が台頭し、資源にも恵まれず、労働力人口が激減する状況下で、世界において日本が現在の地位を維持するためには、一生健康で働ける、寝たきり0の社会を実現する必要があります。

本シンポジウムでは、神経・筋疾患、脊髄損傷、脳卒中に対する革新的なニューロリハビリテーション・治療の開発の現状と将来的展望について、最先端の話題を日本の第一人者を招聘し、講演いただきます。また、身体機能を改善・補助・拡張することができる、世界初のサイボーグ型ロボットスーツHAL[®]のデモンストレーション、さらに、日本、そしてドイツからHAL[®]の使用経験、その成績について講演いただきます。広く各界にご案内いただくとともに、万障お繰り合わせの上、ご参集いただきますようお願い申し上げます。

◆ 開催概要

タイトル：4th World Centenarian Initiative 第2回 弘前医療技術イノベーションシンポジウム
『寝たきり・車椅子0社会を目指して』
— 革新的ニューロリハビリテーションの開発の現状と展望 —

日時：2016年5月1日(日) 14:00-18:15

会場：弘前大学医学部コミュニケーションセンター (青森県弘前市本町40-1)

言語：日本語／一部英語

主催：弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座、弘前記念病院

共催：ひろさきL I 株式会社 (町田アンド町田商会)、公益財団法人先端医療振興財団



◆ 参加申込み

事前申込みは不要です。直接会場へお越し下さい。

ただし、取材を希望される方は同封の「取材申込書」に必要事項を記入しFAXでお申込みください。座席確保の都合上、必ず事前にお申込みをお願いいたします。

◆ 別添資料

シンポジウム案内（チラシ）、取材申込書

臨床研究情報センター（TRI）とは:

TRIは、アカデミアにおける初めてのデータセンター・解析センターであり、日本の文部科学省と神戸市によって、公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センターとして2003年に創設されました。臨床研究を主導するすべての研究者と医師に対して、研究相談を受け付け、計画の策定から解析までを一貫して支援しており、現在までに支援してきた臨床試験・臨床研究は240件を突破しています。TRIは、さまざまな技術革新、基盤整備、科学創成を進め、日本における臨床研究・臨床試験の一層の発展を通じて、国民の健康の向上に貢献します。



・臨床研究情報センター（TRI）URL：<http://www.tri-kobe.org>

ひろさきLI株式会社とは:

ひろさきLI株式会社は、主に青森県を拠点として、健康と農業を通じたサービスを提供する株式会社町田アンド町田商會が母体となって、2015年9月16日に設立した新しい法人です。その業務内容は、再生医療を中心とした革新的療法の開発であり、先端医療振興財団がその開発において共同研究者としてバックアップする中、膝軟骨損傷についての再生医療の薬事承認を最優先課題とすることを通じて皆様の健康に貢献します。

<リリースに関するお問い合わせ先>

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター 企画・広報部 北浦、^{あまたつ}美辰

TEL : 078-303-9095 E-Mail : tri-pr@tri-kobe.org

